

【重要】 注意事項

JP1/NETM/Remote Control Agentご使用時の注意

日立ソフトウェア製品 JP1/ServerConductor/Agent(本システム装置に標準添付)のリモートコントロールサービス または JP1/NETM/Remote Control Agent(別売)を利用し、本システム装置をリモートコントロールする場合、対策版表示ドライバ(バージョン:6.12.01.1980)を適用する必要があります。

以下に示す対象製品をご確認いただき、対策版表示ドライバ(バージョン:6.12.01.1980)を適用していただきますよう、お願い申し上げます。

※2010年4月公開の”HA8000 シリーズ xJ モデル JP1/ServerConductor/Agent JP1/NETM/RemoteControlManager 使用時の注意事項”に記載の手順に従いシステム装置にインストールされている表示ドライバを削除し、オペレーティングシステム(OS)標準の表示ドライバを適用した場合でも対策は有効です。詳細は以下の URL を参照してください。

■HA8000 シリーズ xJ モデル JP1/ServerConductor/Agent, JP1/NETM/RemoteControlManager 使用時の注意事項
http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/support/pdf/jp1_remote_caution_r01.pdf

1.事象

次項以降に示す対象機種、対象 OS において、日立ソフトウェア製品 JP1/ServerConductor/Agent (本システム装置に標準添付)のリモートコントロールサービス または JP1/NETM/Remote Control Agent (別売)を利用し、対象機種のリモートコントロールを行う場合、以下の事象が発生する可能性があります。

- ユーザー切り替え操作後の OS へのログイン時に STOP エラー(ブルースクリーン)が発生

2.対象機種

次のシステム装置が対象となります。

2010年04月～モデル(HA8000xK モデル)

HA8000/TS10(AK,BK,CK,DK,EK,FK,GK,HK,JK,KK)	: GQxT10xK-xxxxxxx
HA8000/TS20(AK,BK,EK,FK,GK,KK,LK)	: GQxT20xK-xxxxxxx
HA8000/RS110(AK,BK,CK)	: GQx110xK-xxxxxxx
HA8000/RS210(AK,BK,FK,HK,JK,KK,LK)	: GQx210xK-xxxxxxx
HA8000-es/RS210(CK,GK,MK,NK)	: GQx210xK-xxxxxxx
HA8000/RS220(AK,BK,FK,HK,JK,KK,LK)	: GQx220xK-xxxxxxx
HA8000-es/RS220(CK,GK,MK,NK)	: GQx220xK-xxxxxxx
HA8000/RS440(AK,BK)	: GQx440xK-xxxxxxx

2009年06月～モデル(HA8000xJ モデル)

HA8000/TS10(AJ,BJ,CJ,DJ,EJ,FJ,JJ,KJ)	: GQxT10xJ-xxxxxxx
HA8000/TS20(AJ,BJ,EJ,FJ,GJ,KJ,LJ)	: GQxT20xJ-xxxxxxx
HA8000/RS110(AJ,BJ,CJ)	: GQxR11xJ-xxxxxxx
HA8000/RS210(AJ,BJ,FJ,HJ,JJ,KJ,LJ)	: GQxR21xJ-xxxxxxx
HA8000-es/RS210(CJ,GJ)	: GQxR21xJ-xxxxxxx
HA8000/RS220(AJ,BJ,DJ,FJ,HJ,JJ,KJ,LJ)	: GQxR22xJ-xxxxxxx
HA8000-es/RS220(CJ,GJ)	: GQxR22xJ-xxxxxxx

* 2009年11月モデル (xJE モデル) を含みます。

3.対象 OS

次の OS および Service Pack（以下 SP）が対象となります。

対象 OS	サポートしている SP
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	SP2 または SP なし
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	
Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter	
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V	
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V	
Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter without Hyper-V	

4.対象ソフトウェア製品

次のソフトウェア製品が対象となります。

対象ソフトウェア製品
JP1/ServerConductor/Agent のリモートコントロールサービス
JP1/NETM/Remote Control Agent
JP1/NETM/DM Manager (リモートコントロールエージェント)
JP1/NETM/DM Client (リモートコントロールエージェント)
JP1/NETM/DM Client - Remote Control Feature

5.対策版表示ドライバのダウンロード

「HA8000 ホームページ」の [技術情報& ダウンロード] をクリックして頂くと、[ダウンロード]の [ドライバ・ユーティリティコーナー]から、対策版表示ドライバをダウンロード頂けます。

■ファイル名 : MATROX_3.EXE

■バージョン : 6.12.01.1980

「HA8000 ホームページ」のホームページアドレス
<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/index.html>

6.ダウンロードファイルの展開方法

注意！ : ダウンロードファイルは、Windows OS でのみ展開可能です。

- 1 ダウンロードしたファイル「MATROX_3.EXE」をダブルクリックします。
- 2 [展開]ボタンをクリックします。
- 3 展開したいフォルダを指定して、[OK]ボタンをクリックします。
- 4 指定したフォルダの下に「MATROX_03」フォルダが作成され、アップデートに必要なファイルが展開されます。

実際の使用方法や注意事項については「MATROX_03」フォルダの中にある「README.TXT」をご参照ください。

7.表示ドライバの適用確認方法

以下の手順で、本 VGA ドライバが適用されているかが確認できます。

- 1 スタートメニュー -[コンピュータの管理]をクリックします。
- 2 [コンピュータの管理]画面の中にある[デバイスマネージャ]をクリックします。
- 3 デバイスマネージャ画面で[ディスプレイアダプタ]の「+」マークをクリックし、ディスプレイアダプタを表示させます。
- 4 表示される「Matrox G200e (ServerEngins)」を右クリックし「プロパティ」を表示します。
- 5 「ドライバ」タブにある「ドライバの詳細」を表示し以下のものと同じか確認します。

プロバイダ : Matrox Graphics Inc.

バージョン : 6.12.01.1980

と、表示されていれば、VGA ドライバは適用されています。